

P4 こども応援新米配付事業 こども応援新米プロジェクト

質問	回答
Q1 対象者は何人くらい？	A1 2万2千人を想定している。
Q2 三重県産の銘柄米とは具体的に何か？	A2 こしひかり等。ブレンド米ではなく銘柄米という仕様となる。銘柄が分かれる可能性もあるが、まだ発注前のため、三重県産の銘柄米としか言えない。
Q3 国の物価高騰対策の交付金はどのようなものに使われているのか？	A3 物価高騰への対応なので、いろいろな使い方がある。他の自治体では給食費の無償化や水道料金の減免など。お米に多くの方が注目されているので、子供たちに新米を届けられたらいいと思い発案した。
Q4 早くていつ頃に届くのか？	A4 早ければ11月中～2月末までには終わるように。
Q5 5キロの値段の価格の推移からみて、配布する2キロはいくらくらいになるのか？	A5 配送代も込みで1人あたり3,000円くらいの予算。
Q6 米配布は他自治体でやっているのか？	A6 お米券を配っている所はある。希望されている方に対して取りに来てというものもある。同じように配達しているのは泉大津市が、令和5年に実施。
Q7 県内では初か？	A7 お米券は菰野町が発表している。直接届けるのは県内初。

P10 桑名市人材確保支援事業（働きやすい環境整備）

質問	回答
Q1 これも国の物価高騰支援の交付金か？	A1 そうである。
Q2 前回1回目の時期と規模は？	A2 時期は6月に上限100万円で10社程度。数日ですぐに多くの応募があった。25件応募で、最終的に使用されたのは20社。対象は前回同様で、補助額は下げた。トイレ以外に休憩室の整備や、製氷機の導入、休憩室のいすやテーブル、クロスの張り替え、照明器具の取り換えなどいろいろなことに利用いただいている。

その他

質問	回答
Q1 昨日の県議選で参政党が当選したことについては？	A1 激戦でどなたが勝つか全くわからない選挙だった。参政党は行政や市議会で議論してきたこととは全く違う観点からいろんな発言をしているので、行政を扱っているものとしては相容れない。以前、市政と県政の懸け橋になる方に県議になってほしいと申したが、そのあたりを参政党の方にどれくらいご理解いただけるか分からないが、選んだ市民のためになるような県議になってほしい。
Q2 相容れないのは具体的にどういうところか？	A2 まずはメガソーラー。メガソーラーがなぜだめなのかわからなかった。国や自治体をあげて再生可能エネルギーに取り組んできた。国をあげて取り組んできたことに、なぜだめか分からないまま主張されていた。それと日本人ファーストの主張については、すでに外国人と共生している社会を構築している。桑名は6,000人以上、木曽岬町は10%を超える外国人が住んでいる。共生がまるでいけないことのように発言されていたが、外国人も市民のひとり。外国人の方から少し不安だという声もいただいている。参政党に言うというよりも、国に対して基礎自治体に丸投げの状態を国の方でしっかりやってもらえたらありがたい。